

毎年開催されている大阪狭山市東池尻地区主催の自主防災訓練が今年も開催され、大阪狭山市長をはじめ多数の方が参加されました。当院も防災訓練に看護師5名を含む計7名が参加しました。今年、上町断層帯地震が発生し『震度7』を観測、家屋の倒壊や火災、負傷者等の被害が発生したと想定し訓練が行なわれました。当院は、負傷された地域住民の方への止血・骨折時対応等救護処置を担当しました。

当日は朝早くから大勢の参加があり、子供から高齢の方まで消火訓練、バケツリレー等に取り組んでいました。また訓練終了後全員で炊き出しのご飯をおいしく食べました。

有事の際、地域の皆さまに少しでもお役に立てるよう、今回の反省をいかし、今後も「大阪狭山市東池尻地区防災訓練」に参加してまいります。

〈訓練内容〉

- ・ 給食給水班による炊き出し訓練
- ・ 一時集合場所に集結訓練
- ・ 誘導班による避難誘導訓練
- ・ テント設営訓練
- ・ 消防団員による放水訓練
- ・ 煙ハウス体験
- ・ 担架作成・負傷者搬送訓練
- ・ 止血・骨折時の対応（当院看護師担当）
- ・ 消火訓練
- ・ 試食（非常食・豚汁）

